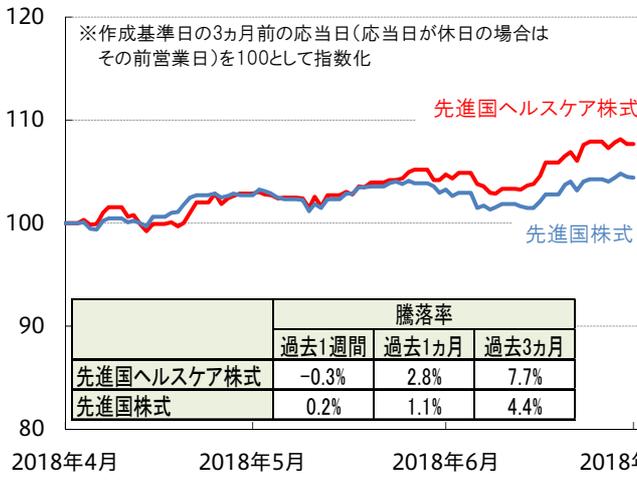


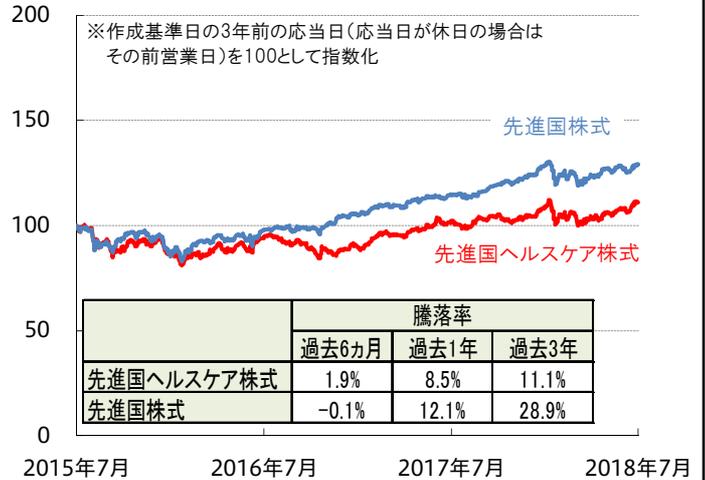
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

銘柄名	騰落率
オリオン	22.1%
田辺三菱製薬	12.5%
第一三共	7.1%
ルントベック	5.6%
ジェンマブ	4.7%

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	先進国株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	電気通信サービス	公益
		1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想		17.0	20.2	38.5	14.6	12.7	15.4	11.2	16.2	21.6
今期予想PER(倍)		16.2	17.0	16.5	14.1	16.3	17.8	18.9	12.1	19.8	12.2	15.7
3期先予想PER(倍)		13.6	14.3	13.1	12.8	13.8	14.4	16.1	10.2	15.9	10.9	14.3

(出所)Bloomberg

*「1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に高く表示される場合があります。

■マーケット・コメント

先週は、先進国株式は上昇し、先進国ヘルスケア株式は下落しました。

- ・先進国株式は、金融セクターなどをはじめとした一部企業の良好な決算発表などを背景に上昇しました。セクター別では、金融や資本財・サービスなどが上昇しました。
- ・先進国ヘルスケア株式については、ユニテッドヘルス・グループが決算を発表し、堅調な業績が確認されたものの、一部項目で市場予想に届かなかったことや、トランプ大統領の薬価政策が懸念されたことなどから下落しました。セクター別では、バイオテクノロジーなどが下落しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「米ヘルスケア関連のスタートアップ企業の資金調達額が高水準」

米国のヘルスケア関連のスタートアップ企業が2018年上期(1-6月期)に行った資金調達額は、約150億ドルとなり昨年比で約70%増加したことが米調査会社により発表されました。このうち約51億ドルが中国のベンチャーキャピタル(VC)等からの投資で、全体の約1/3を占めます。2017年の中国からの投資は年間で約40億ドルでしたが、中国国内の生産比率を大幅に引き上げる「中国製造2025」計画にバイオ分野が含まれたことや、規制緩和などを背景に急拡大しています。上期最大の資金調達額となったのは血液検査によるがんの早期発見を目指すグレイイルで、中国を含むVCから約3億ドルの資金を調達しました。(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式：MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式：MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。

「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。

「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍)：株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想：作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。

※3期先予想PER(倍)：現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。